

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【公表番号】特表 2019-505572 (P2019-505572A)

【公表日】平成 31 年 2 月 28 日 (2019.2.28)

【年通号数】公開・登録公報 2019-008

【出願番号】特願 2018-551497 (P2018-551497)

【国際特許分類】

C 07K 14/435 (2006.01)

C 07K 7/06 (2006.01)

C 07K 7/08 (2006.01)

A 23L 33/18 (2016.01)

A 23G 4/14 (2006.01)

A 23C 9/152 (2006.01)

A 23C 9/13 (2006.01)

A 23L 2/52 (2006.01)

A 23L 2/66 (2006.01)

A 61P 3/04 (2006.01)

A 61P 3/10 (2006.01)

A 61P 9/10 (2006.01)

A 61P 9/12 (2006.01)

A 61P 1/16 (2006.01)

A 61P 35/00 (2006.01)

A 61K 38/08 (2019.01)

A 61K 38/10 (2006.01)

A 61K 9/20 (2006.01)

A 61K 9/48 (2006.01)

A 61K 9/14 (2006.01)

A 61K 9/06 (2006.01)

A 61K 9/10 (2006.01)

A 61K 9/68 (2006.01)

【F I】

C 07K 14/435

C 07K 7/06 Z N A

C 07K 7/08

A 23L 33/18

A 23G 4/14

A 23C 9/152

A 23C 9/13

A 23L 2/00 F

A 23L 2/66

A 23L 2/00 J

A 61P 3/04

A 61P 3/10

A 61P 9/10 1 0 1

A 61P 9/12

A 61P 1/16

A 61P 35/00

A 61K 38/08

A 6 1 K 38/10
A 6 1 K 9/20
A 6 1 K 9/48
A 6 1 K 9/14
A 6 1 K 9/06
A 6 1 K 9/10
A 6 1 K 9/68

【手続補正書】

【提出日】令和1年12月6日(2019.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アミノ酸配列 R 1 - A A 1 - A A 2 - A A 3 - K - P - Y - I - L - R 2 (式 I I ; 配列番号 2)

からなる単離されたポリペプチドであって、ここで A A 1 は A、L、I および V から選択される省略可能なアミノ酸であり； A A 2 は S、T、G、A、N、E および D から選択される省略可能なアミノ酸であり； A A 3 は D、E および G から選択されるアミノ酸であり； R 1 は N 末端 (- N H 2) または保護基を規定し； R 2 は C 末端 (- C O O H) を規定する、単離されたポリペプチド。

【請求項2】

A A 1 が A である、および / または、 A A 2 が S である、および / または、 A A 3 が D である、請求項 1 に記載のポリペプチド。

【請求項3】

アミノ酸配列が天然アミノ酸のみを含む、請求項 1 または 2 に記載のポリペプチド。

【請求項4】

A S D K P Y I L、S D K P Y I L、D K P Y I L、A A D K P Y I L、A T D K P Y I L、A S E K P Y I L、および A G D K P Y I L から選択される配列を有する、請求項 1 - 3 のいずれか一項に記載のポリペプチド。

【請求項5】

アミノ酸配列 A A 1 - A A 2 - A A 3 - K - P - Y - I - L を含む 1 7 - 5 0 アミノ酸のポリペプチドであって；ここで、A A 1 が A、L、I、および V から選択される省略可能なアミノ酸である； A A 2 が S、T、G、A、N、E および D から選択される省略可能なアミノ酸である；および A A 3 が D、E、および G から選択されるアミノ酸である、ポリペプチド。

【請求項6】

A S D K P Y I L、S D K P Y I L、D K P Y I L、A A D K P Y I L、A T D K P Y I L、および A G D K P Y I L から選択される配列を含む、1 7 - 5 0 アミノ酸のポリペプチド。

【請求項7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか 一項 に規定されるポリペプチドを含む組成物。

【請求項8】

対象における持続満腹感を促進するのに使用するための、請求項 1 ~ 6 のいずれか 一項 に規定されるポリペプチド。

【請求項9】

体重管理における使用のため、および / または対象における過体重および / または肥満

の発生を予防または減少させるための、ならびに／または循環器疾患、アテローム性動脈硬化症、高血圧、脂肪肝、がんおよび／または糖尿病を予防または減少させるのに使用するための、請求項 1 ～ 6 のいずれかに規定されるポリペプチド。

【請求項 1 0】

対象における持続満腹感を促進するまたは食物摂取を減少させる方法であって、アミノ酸配列 A A 1 - A A 2 - A A 3 - A A 4 - P - Y - I - L (式 I I I、配列番号 3)を含む、またはからなるポリペプチドであって、前記ポリペプチドが標準的なペプチド結合のみを含むアミノ酸の直鎖配列であり、かつ 5 0 アミノ酸長以下である、ポリペプチドを、それを必要とする対象に投与することを含み、ここで A A 1 は A、L、I および V から選択される省略可能なアミノ酸であり；A A 2 は S、T、G、A、N、E および D から選択される省略可能なアミノ酸であり；A A 3 は D、R、K、E および G から選択される省略可能なアミノ酸であり；A A 4 は K および R から選択されるアミノ酸である、方法。

【請求項 1 1】

対象における肥満の発生を予防し、または減少させる方法における使用のための、アミノ酸配列 A A 1 - A A 2 - A A 3 - A A 4 - P - Y - I - L (式 I I I、配列番号 3) を含む、またはからなるポリペプチドであって、ここで前記ポリペプチドが標準的なペプチド結合のみを含むアミノ酸の直鎖配列であり、かつ 5 0 アミノ酸長以下である、ポリペプチド、ここで A A 1 は A、L、I および V から選択される省略可能なアミノ酸であり；A A 2 は S、T、G、A、N、E および D から選択される省略可能なアミノ酸であり；A A 3 は D、R、K、E および G から選択される省略可能なアミノ酸であり；A A 4 は K および R から選択されるアミノ酸であり；前記方法が前記ポリペプチドをそれを必要とする対象に投与することを含む、ポリペプチド。

【請求項 1 2】

循環器疾患、アテローム性動脈硬化症、高血圧、脂肪肝、がんおよび／または糖尿病を減少させ、または処置する方法における使用のための、アミノ酸配列 A A 1 - A A 2 - A A 3 - A A 4 - P - Y - I - L (式 I I I、配列番号 3) を含む、またはからなるポリペプチドであって、ここで前記ポリペプチドが標準的なペプチド結合のみを含むアミノ酸の直鎖配列であり、かつ 5 0 アミノ酸長以下である、ポリペプチド、ここで A A 1 は A、L、I および V から選択される省略可能なアミノ酸であり；A A 2 は S、T、G、A、N、E および D から選択される省略可能なアミノ酸であり；A A 3 は D、R、K、E および G から選択される省略可能なアミノ酸であり；A A 4 は K および R から選択されるアミノ酸であり；前記方法が前記ポリペプチドをそれを必要とする対象に投与することを含む、ポリペプチド。

【請求項 1 3】

前記ポリペプチドが請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に規定されている、請求項 1 1 または 1 2 に記載の使用のためのポリペプチド。